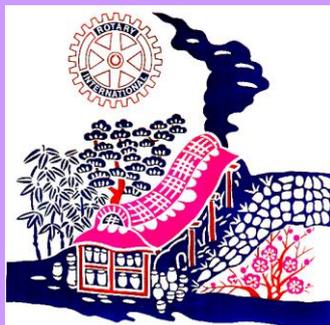


国際ロータリー第 2550 地区  
益子ロータリークラブ



# 益子ロータリー会報

No. 2 1 1 5 例会  
2024. 4. 3(水) Vol. 36



月間テーマ《環境月間》  
2023～24 年度 広木規男会長テーマ  
『温故知新』

RI 会長 ゴードン R. マッキナリー  
第 2550 地区ガバナー 三井福次郎

## 司 会

直井 陸 SAA

## 国家斉唱

♪君が代♪

## ロータリーソング

♪奉仕の理想♪

## 会長あいさつ

広木規男会長

桜が開花しました。今日は、柳会員のお嬢さんが  
団員であります OSK について少しお話します。

女性が男役を演じ、弾む踊りと歌、芝居で夢の世界  
を見せてくれる大阪松竹歌劇団の略で、OSK で  
す。OSK は、1922 年大阪に松竹楽劇団として生ま  
れ、何度もピンチを乗り越えてきました。  
黄金期は、300 人の劇団員を誇りましたが、本拠地  
の大阪劇場が老朽化して奈良へ移転、1971 年に、  
近鉄の傘下になりましたが、経営が悪化し、解散時  
は 69 人でした。それでも劇団員は諦めずに、持ち  
前の雑草魂で「存続の会」を作り、再出発は 23 人  
でした。熱心なファンも一緒になって力をあわせ、  
今では劇団員が 52 人になりました。

108 年の歴史を重ねる宝塚歌劇団といい、関西に  
は女性のレビュー文化が根付いています。  
そして、ここ益子の町も柳さんのお嬢さんのお陰で  
少しずつ歌劇文化が暮らしの中に溶け込みつつあ  
るように思います。

OSK レビューのフィナーレは「桜咲く国」の  
大合唱です。 ♪桜咲く国、桜、桜・・・♪  
桜の季節に聞くとより一層盛り上がります。

## 4 月誕生・結婚祝

関口勝義委員長



誕生祝

檜山麻希子さん

結婚祝

塚本和也君 酒井 淳君  
小幡正之君 高橋美江さん  
山納五月男君

乾 杯

佐藤広志副会長

おめでとうございます。

## 幹事報告

\* 4/17(水) 社会奉仕活動は、益子駅周辺清掃。

- ・ 1 1 : 0 0 益子駅西駐車場集合
- ・ 主に踏み切りのモニュメント清掃活動

\* 4/20(土) 真岡西 RC40 周年記念式典

- ・ 1 5 : 3 0 受付 1 6 : 0 0 開会
- ・ 会場～フォーシーズン静風

\* 佐野正行パストガバナーの訃報が届いており  
ます。4/7 (日) 通夜・4/8 (月) 告別式

- ・ 益子 RC から香料 1 万円
- ・ 生花の受付はありませんでした。

\* 4/14(日) 次年度地区協議会

- ・ 1 2 : 3 0 受付 1 3 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0 本会議
- ・ 会場：ライトキューブ宇都宮

\* 4/3(水) 里山リゾートホテル益子館

- ・ ロビーカフェがオープン
- ・ 1 1 : 0 0 ~ 1 5 : 0 0  
是非お立ち寄り下さい。

会 長 : 広木 規男  
副 会 長 : 佐藤 広志  
幹 事 : 猪口 又雄  
会報委員長 : 塚本 和也  
会 報 委 員 : 柳 廣明  
: 佐藤 浩

事務局 : 栃木県芳賀郡益子町益子 1593  
TEL・FAX 0285-72-7474  
E-mail: masikorc@gaea.ocn.ne.jp  
例会会場 : 益子町上大羽 2268 益子カントリー倶楽部 2 階  
TEL 0285-72-1234 FAX 0285-72-1231  
例会日 : 水曜日 12:30~13:30

**決算報告**

直井康浩会員

<3/9(土)チャリティーライブ・インましこ>

・収入～チケット代	3,420,000 円
・支出～出演料・謝礼他	1,270,600 円
音響	300,000 円
印刷費	109,080 円
その他諸経費	372,138 円
支出合計	2,051,818 円
・残金	1,368,182 円

\*残金を能登地震災害支援金とポリオ撲滅資金、社会福祉協議会にそれぞれ分配いたします。

**ニコニコ BOX**

豊田有子委員長

三村さん 母の告別式ではお世話になりました。お心遣いに感謝申し上げます。

(過分に頂戴しました)

酒井君 結婚祝ありがとうございます。

60年何とか持ちました。

塚本君 結婚祝ありがとうございます。

小幡君 お陰様で結婚30年となりました。

それと、鹿島神社に常駐しても30年になりました。ここまでよく頑張った！かな？

高根沢君 4月結婚祝いの皆様おめでとうございます。家の桜も咲き出しました。

関口君 結婚祝を迎えの皆様、おめでとうございます。いよいよ親睦旅行が近づいてきました。楽しみです。

日下田君 結婚祝いの皆様おめでとうございます

猪口君 ご無沙汰して申し訳ございませんでした

平野君 一献 花見酒

広木君 孫家族が先週土曜日に来ました。今日帰りました。とても大変でした。ホッとしています。

直井睦君 4月となり、新たな門出となる方々もおられると思います。いつまでも初々しくいたいものです。

萩原君 4月のプログラム注意してください。次のアプローチは5月8日(水)です。

**<4月結婚祝いの皆様おめでとうございます>**

- 伊藤君 小幡君 酒井君 佐藤広志君
- 佐藤浩君 塚本君 富田君 豊田さん
- 豊田君 長尾君 直井康浩君 藤原君
- 松崎君 宮下君 牟田君 柳君

**TABLE SPEECH**



サクラ

(有藤本エクステリア代表取締役 樹木医 後藤 正直)

日本で稲作が始まると、サクラの花の咲く時期を見て季節の移り変わりを知り、農作業を始める指標としました。開花した日は山から田の神を迎える日とされ、秋の実りを予祝してさまざまな行事が行われました。貴族などは花を見ながら酒を飲み詩を詠い、ごちそうを食べました。

時代が移るにつれ、豊作を祈る儀礼としての意味は薄れ、江戸時代以降は行楽的な花見となり、今日に至っています。花見という習慣は奈良時代に生まれたとされ、外来種であるウメやモモを愛でていました。平安時代になると、昔からあるサクラが観賞対象に変わりました。

日本の山に自生しているサクラはヤマザ

■「卓話の泉」は、クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主に選んで要約、掲載しています。

クラ、オオヤマザクラ、カスミザクラ、オオシマザクラ、エドヒガン、チョウジザクラ、マメザクラ、タカネザクラ、ミヤマザクラ、クマノザクラの10種(もしくはカンヒザクラを含む11種)とされています。普段よく目にするソメイヨシノなどは、これらが人為的または自然に交配してできたものです。

江戸時代末、江戸の染井村(東京都豊島区駒込・巣鴨付近)の植木職人によってエドヒガンとオオシマザクラの交配でソメイヨシノが作られました。初めは、サクラの名所・奈良の吉野山にちなんで吉野桜と名付け売っていましたが、吉野山に自生するヤマザクラとの混同を避け、交配地の名をとってソメイヨシノと変えたそうです。

ソメイヨシノは、接ぎ木で増やします。普通、接ぎ木は根の付いた台木に穂木という枝を接ぐものですが、この品種は、ヤマザクラの枝にソメイヨシノの枝を接ぎます。その個体を土に挿すと、マザクラはすぐに芽を出し1本の苗木になります。こうして作り出されたソメイヨシノは「自家不和合性」といわれ、同じ遺伝子を持つ他のソメイヨシノ同士との受粉はしません。いわゆるクローンなので、私は私、君は私、彼も私なのです。

(第2600地区・長野県上田東RCにて同RC会員)